

しまだ 議会だより

No.40

6月定例会

2013(平成25)年8月12日発行

発行 島田市議会

〒427-8501 静岡県島田市中央町1番の1

☎ (0547) 36-7204

FAX (0547) 37-2212

未来へ届け 子どもたちの声



目次

- P 2 一般質問
- P 11 議案質疑
- P 12 常任委員会の報告
- P 15 特別委員会の設置&意見書採択
- P 16 討論
- P 17 採決結果一覧
- P 18 傍聴者からの声
- P 19 新人議員研修会
- P 20 定例会の概要&議決結果一覧
- P 22 議会報告会のお知らせほか

一般質問

17人の議員が市政を問う

P3 八木 伸雄 議員

- 川根温泉宿泊施設建設は？
- 危機的状況の茶の販売状況

P4 富澤 保宏 議員

- 新病院の建て替えはどのようなのか
- 大学の誘致はどのようなのか

P5 曾根 嘉明 議員

- まちづくり百人会議の設置の目的は
- 川根温泉宿泊施設の指定管理導入は

P6 清水 唯史 議員

- 文化力向上の施策を問う

P7 藤本 善男 議員

- 市民病院経営の課題は何か
- 企業誘致と既存企業の事業継続を

P8 村田 千鶴子 議員

- 新市長の思いを後期基本計画に反映
- 先の見えない新病院建設

P9 青山 真虎 議員

- 未来への責任、命をつなぐ

P10 伊藤 孝 議員

- 教育力向上・教育環境の充実を
- 移転後のみどり幼稚園の跡地利用

P11 山本 孝夫 議員

- 市長の将来ビジョンは何か
- 市民のためのスポーツ振興とは

P3 大石 節雄 議員

- 過疎対策は計画通り進める
- 川根小学校・川根図書館建設は？

P4 桜井 洋子 議員

- 子ども医療費の支払いは医療機関で
- 市民病院の建設場所はどうか？

P5 仲田 裕子 議員

- 市長就任前の発言・所信の確認

P6 紅林 貢 議員

- 最終処分場問題を問う
- 土地有効活用と農振除外、課題山積

P7 河原崎 聖 議員

- 市民の手で自治基本条例をつくろう

P8 横田川 真人 議員

- 情報通信の地域格差の是正を
- 今後の防災対策は？

P9 森 伸一 議員

- クリーンで正直な市政に
- 島田市の自然・文化財産の活用を！

P10 杉野 直樹 議員

- インフラを活用した市の未来は？

質問は、一定時間内に一件ずつ行う「一問一答」方式と複数の質問を一括して行う「包括」方式（質問回数は3回まで）があり、質問する議員が選択します。

いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん

川根温泉宿泊施設建設は？



やぎのぶお
八木伸雄 議員
(二問一答)

なり、流域の観光エリアを広げる効果が期待できると思うがどうか。
答 観光は、島田市だけでは限界がある。川根本町を含め、周辺の市町と連携して広域のルートをつくりたい。

問 (株)川根町温泉の入湯税・剰余金の市への寄付金の累積額は幾らか。
答 合計で約13億円である。

問 伊太和里の湯への市の投入経費は年間幾らか。
答 約2450万円である。

問 金谷のお茶の郷の指定管理費は年間幾らか。
答 毎年6千万円である。

問 川根温泉の経営状況は、極めて良好である。宿泊施設は、雇用や地域経済への波及効果も期待できると思うがどうか。
答 雇用と経済波及効果が期待できる。また、市民の

利用促進を図るよう効果的な活用を進めたい。
問 宿泊施設は、川根本町の観光に影響を与えるとの懸念もあるが、この施設を拠点に川根本町へと足を延ばす。または、2泊目を寸又峡・接阻峡に宿泊するプランも可能に



川根温泉宿泊施設(イメージパース)

危機的状況の茶の販売状況

問 今年の生産状況は。
答 気象の影響から収穫量は3割減となった。凍霜害は、島田地区約3%、金谷地区約5%、川根地区で約25%であった。

問 この支援策を考えているか。
答 J Aの調査結果を待つて検討したい。

問 生産量以上に深刻なのが価格だ。原発事故の影響は消えていない。販売先が仕入れ先を変えたまままで回復していない。東京電力にお茶のPRなど責任を追及すべきだ。
答 風評被害による直接的なもの以外は賠償されない。費用は、別の視点で国・県に要望したい。

問 新市長の下、過疎地域自立促進計画について過去の経過を踏まえ、今後の事業執行の考え方を伺う。
答 平成27年度に向け本計画の基本方針にうたう「安心、自然、にぎわい」をキーワードとし、地域の魅力を上げ、自立促進を図るため、計画に掲げた事業を進める。

問 この計画は、地域住民の声を反映されたものか。
答 川根は島田の宝だと

過疎対策は計画通り進める

おおいせつお
大石節雄 議員
(一問一答)



思っている。これまでも地域住民との話し合いにより過疎地域自立促進計画が進められてきたと認識している。これからも同じである。

問 川根温泉宿泊施設建設事業について、雇用的人数、経済効果、それ以外に地域活性化として何が期待できるか。
答 新たに80人程度の雇用が創出できる。経済効果は、営業消耗品や人件費等を含めて年間1億5千万円以上が見込まれる。この宿泊施設を機に、特に若者の定住人口の増加が期待できる。

問 川根小学校・川根図書館建設は？
答 川根小学校改築事業と図書館建設事業の進捗状況は。

川根小学校・川根図書館建設は？

問 川根小学校改築事業と図書館建設事業の進捗状況は。
答 平成24年度に校舎の耐力度調査、そして校舎・屋

内運動場・市立図書館建設予定地の地質調査を終え、建設工事の基本設計も終了している。現在は、用地測量、造成設計を発送したところである。

問 保護者や地域住民の意見を反映させるにはどうする。
答 3回の建設委員会を開催する予定であり、特に川根図書館建設事業については、建設委員会内に川根図書館検討会の設置を考えている。



改築予定の川根小学校

新病院の建て替えは

どうなるのか



とみざわひろあき
富澤保宏 議員
(一問一答)

問 新市民病院の建て替えについては現地、まちなか、郊外への建て替えすべてを1から考え直すということか。

答 そのように理解していただきたい。今後30年先を見据えた地域医療の在り方について多くの皆さまと活発に議論し、可能な限り早い時期に新病院の規模や建設時期、建設地などに関する新たな計画を立案していきたい。考慮しているのか。



移転白紙から建て替えの検討になる市民病院

問 コンパクトシティに對する考えと市民病院の位置付けは、どのように考えるか。

答 最大の活用を考えた検討している。コンパクトシティに對する考えと市民病院の位置付けは、どのように考えるか。

動向としては、そうなっていくものと考えているが、基本的には自家用車の割合が多い現状の島田市においては、現病院を核と位置付けてのコンパクトシティの考え方は現時点では、難しいものと考えている。

大学の誘致は どうなるのか

問 現在交渉を続けている大学の誘致はどうするのか。

答 本年3月に大学から産学官連携による共同研究を断る通知がなされたため、大学誘致交渉については大変厳しい状況となり、新年度になってからの面談は行なわれていない。前市長が政策として進めていた大学誘致については終了している。

問 今後の大学誘致についても積極的に取り組むべきと考えるがどうか。

答 慎重に判断すべきことは多々あると思うが、機会があれば積極的に、話を進めていきたい。

子ども医療費の 支払いは医療機関で

こようざくら
桜井洋子 議員
(一問一答)



問 島田市の小・中学生の医療費の支払いは「償還払い」だ。一旦全額自己負担した後、児童課の窓口で、払い戻す手続きをする。これは、保護者にとって負担が大きい。医療機関の窓口で済む「現物給付」にすべきだ。

答 「償還払い」は、保護者への時間的、経済的負担が大きいと考えている。入院分については、10月から「現物給付」を開始する。通院分は、補正予算を組み、来年1月から



現病院の敷地内の地質調査

実施したい。
問 県内で10市が完全無料化に踏み出している。島田市でも段階的に無料化すべきだ。
答 今は考えていない。
問 市民病院の建設場所は、どうなるのか？
問 市民から現地建て替えの声が出ている。市が実施した現病院の駐車場ボーリング調査の結果とその評価はどうか。
答 地下約38メートル地点で、極めて固い岩盤が確認された。上部の土質は軟弱な粘土層や砂れき層だ。従って、地盤改良して施工するか、岩盤まで杭を打つやり方により、建設は可能だ。液状化については、地表面に影響を及ぼす

可能性は低いと評価された。
問 対策工法の費用はどのくらいか。
答 地盤改良なら約7億円、杭基礎工法なら6億8千万円〜7億8千万円かかる試算だ。
問 市長は「まちなか移転計画は白紙に戻す」としたが、建設場所は現地建て替えも含めて検討するのか。
答 今回のボーリング調査の結果や県の第4次被害想定も加えて、検討に乗せていく。

いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん

まちづくり百人会議の設置の目的は



そねよしあき
曾根嘉明 議員
(二問一答)

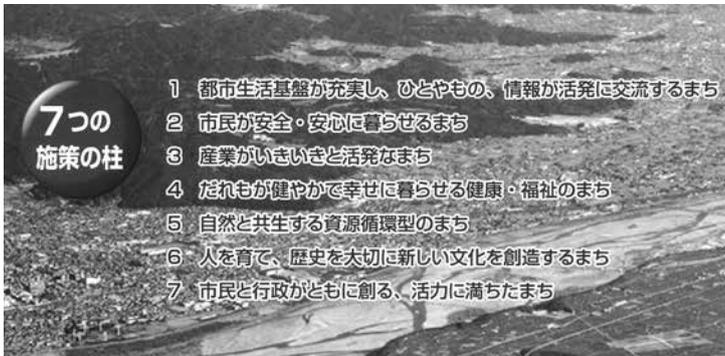
問 市長が提唱する市民参加とは何か。

答 自分たちは何ができるのかを考え、声に出すことができる市民を一人でも多く養成していくことにあると考える。

問 百人会議の在り方や規模についての考えは。

答 メンバーの数は、おおむね100人以内とし、会議は7〜10ぐらいの分科会を設けて活動を行い、意見の集約は可能であると考えている。

問 行政側の担当課はどこか。また、テーマは。



島田市総合計画の7つの施策の柱

問 テーマは総合計画の7つの柱。これに沿ったグループのメンバーの公募を行いたい。

問 最終的に意見を反映

させる拘束力については、どのように考えるか。
答 会議は一市民の皆さまの意見を聞く一つの方法であると考えている。その提言は尊重するが、主要な施策の最終的な決定は、当然、議会に諮っていく。

川根温泉宿泊施設の指定管理導入は

問 最初から指定管理者制度を導入しようとする経緯は。

答 計画案を見た時に、本当に利用者の皆さまが満足するサービスを行政で提供できるかどうかを考えた。制度の導入で使い勝手の良い施設を提供していければと考えた。

問 来年7月1日、オープンを予定しているが、すでに予約の問い合わせがあるというが、内容は。

答 難病の子供支援全国ネットワークが主催する「サマーキャンプがんばれ共和国」が、2泊3日のキャンプを企画し、宿泊施設を探していると聞いている。

市長就任前の発言・所信の確認



なかだゆうこ
仲田裕子 議員
(一問一答)



仲田裕子後援会主催「染谷予定候補者と語る会」にて

問 設置は時間をとおく。中小・中学校で茶文化の教育と、急須によるお茶の入れ方コンテストを実施すると述べたが、内容を伺う。

答 茶文化の教育は既存のものを継続して取り組み、お

後援会活動「染谷予定候補者と語る会」での発言と、市長がJA組織に提出した農業の活性化に関する文書および所信表明を踏まえ以下伺う。
問 議員1期目で議長に就任した前議長の議会に対し強烈な不信感を述べたが、今も1期目での議長との認識か伺う。

答 前議長が議長に就任したのは1期目ではなく、私の誤認であった。

問 市役所内に、茶専門の指導員を置くこと述べたが、設置時期を伺う。

答 農振除外は困難であるため、既存の農業と他産業をプラスした開発の可能性を検討する。なお、推進チームは、当面、見直しはしない。

茶の入れ方コンテストは、既存のティールワングランプリに生徒の参加を奨励していく。
問 島田金谷インター周辺は、農振地域の見直しはせず、活性化を進めると述べたが、「インター周辺土地利用促進チーム」は見直すのか。

答 農振除外は困難であるため、既存の農業と他産業をプラスした開発の可能性を検討する。なお、推進チームは、当面、見直しはしない。

問 国道473号および国道1号の4車線化にかかわる地区要望の進捗状況はどうか。

答 地元要望を聞きながら、しっかりと取り組んでいく。

問 旧金谷中学校跡地は市民病院の候補地との発言は今も変わらないか。

答 候補地の1つと答えられた経緯はあるが、すべてを白紙とし、30年先を見据えた議論や候補地の諸条件を整理して選定する。

※このコーナーの掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん

文化力向上の施策を問う



しみずただし
清水唯史議員
(二問一答)

問 市内にある国指定登録有形文化財は何か。それに対する財政支援措置はあるか。

答 現在は川根町家山の徳兵衛酒店がある。今後、横岡の旧片岡醸造所の酒蔵が予定されている。固定資産の減免とあった税制上の優遇以外、特はない。

問 石畳茶屋の展示スペースの有効活用方法は。

答 博物館の分館的な機能を考慮し、諏訪原跡への入り口として、史跡への誘導、アプローチと



文化遺産の展示される市立博物館

なる案内施設としていく。
問 文化遺産を活かした地域活性化の取り組みは。
答 観光振興の施策として、ドラマや映画で利用された文化遺産の実績をパンフレットに掲載する

など適宜写真、パネル化し、紹介していく。
問 大井川鐵道の国指定登録有形文化財への指定の考えはあるか。

答 指定への働き掛けと財政支援措置の必要性を考えている。

問 川越遺跡の整備、景観保全をどのようにするか。

答 本年度より2年間の計画で、保存管理計画を策定し、景観の向上や歩行者優先道路の整備など、方向性を具体化する。

問 市民の文化活動の振興を図るための条例の制定、基本方針、大綱の策定および文化政策の審議会の設置の考えはあるか。
答 他市の状況を参考に、本年度中に方向性を定める考えである。

問 市長の文化活動への支援の考えは。

答 文化活動は、例えて言えば、ビタミンであると思う。なくても生きていけるが、豊かな健康な暮らし、体のためには、必要なものであり、しっかり支援、連携を図ってきたい。

最終処分場問題を問う



くればやし
紅林 貢議員
(一問一答)

の方針を考えているか。
答 今の処分場を可能な限り利用したい。今年度から今後の最終処分場について、施設整備を含め、ゴミ処理の在り方について検討していく。

問 阿知ヶ谷の旧清掃センターは解体すべきと考えるが、見解を伺う。

答 施設の解体には莫大な費用（6億円程度と試算）が必要となることから、跡地利用と解体計画を合わせ、総合計画の後期基本計画に含め検討していきたいと考えている。

土地有効活用と

農振除外、課題山積

問 企業誘致について特定の地区を考えているか。

答 新東名高速道路、島田金谷インター周辺を検討している。工業系用途地域内の未利用地の中河地区の土地について、調査を開始している。

問 農振除外について考えを伺う。

答 農業振興地域内において企業を誘致する場合、具体的な事業計画および土地利用計画があり、その計画が農振法の除外要件に該当すれば申請は可能だが、その要件をクリアするのは大変難しい。一方、島田市総合計画等で都市的土地利用を進めるとされた地域については農振除外の可能性を検討する。

その他 農業振興についても質問をした。今後議論を深めていきたい。



早期解体が望ましいと思われる阿知ヶ谷の旧清掃センター

※このコーナーの掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん

市民病院経営の課題は何か



藤本善男議員
(二問一答)

問 まちなか移転計画を白紙化する理由は何か。
答 面積として狭いことや、他施設の移転などの課題があるのが理由である。

問 これまでの経過を踏まえ、新病院を建設する方向性は尊重するか。

答 病院を建設するという方向性で考えている。

問 医療従事者不足の現状は。

答 医師92人在籍に対し、さらに50人が必要。現在433人の看護師は450人



新病院建設・経営改善が急がれる、島田市民病院

程度としたい。

問 医師不足を招いた最大の要因は何か。

答 平成16年度の研修医制度の変更で医師の疲弊が始まったと考える。

問 看護師の勤務形態に

関する検討状況は。

答 従来の3交代制に加え、希望者は16時間連続勤務の2交代制を実施している。現在12時間2交代制勤務を検討中だ。

企業誘致と既存企業の事業継続を

問 全国の企業を誘致する市長の具体策は何か。

答 企業との折衝場面ではトップセールスに出かける考えである。

問 企業誘致の課題は何か。

答 公的工業用地の整備のため、農業振興地域除外等が最大の課題である。
問 既存企業に対する機械設備の整備などへの補助事業の現状は。

答 すでに14件の申請をいただき、昨年の2倍確保した予算を消化した。

問 工場立地にかかわる緑地率の緩和状況は。

答 緑地率20%、関連施設を含め25%必要な現在の緑地面積を、それぞれ10%程度緩和したい考えで検討中である。9月議会で提案したい。



河原崎 聖議員
(一問一答)

市民の手で自治基本条例をつくろう

私は15年ほど前から自治基本条例の制定を求めてきたが、今回市長の所信表明に制定に向けた意思が初めて明確に示されたことは歓迎している。これに関して以下何う。

問 このような条例は、市民の間に自治の文化を根付かせることが一番の目的であるため、条例そのもの以上につくるプロセスが重要で、他市の事例を見ると着手から制定までに3〜4年かけているものが多い。市長の今の任期中に制定を目指す場合、急いで取り掛かる必要があると考えるが、どうか。

答 具体的な時期は明言できない

が、極力今の任期での制定を目指したい。(仮称)まちづくり百人会議で取り上げることも検討したい。
問 市民が参画して制定を進める場

合、市民の中にこうした問題を扱うことのできる人材を育成する必要がある、牧之原市では市民ファシリテーター(会議全体を組み立てる人)を養成して大きな成果を上げていく。これについては、どう考えるか。
答 市民会議を開いても、円滑な意見集約ができれば、会議開催の効果が高いことは認識している。今後さまざまな市民参加型の会議を通じて人材育成に努めたい。



牧之原市でのワークショップの様子

※このコーナーの掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん

新市長の思いを

後期基本計画に反映



むらたちづこ
村田千鶴子 議員
(一問一答)

問 島田市総合計画後期基本計画の策定に関し、市長がこれまでに実施決定した施策や事業等も見直すとの発言に、どこまで具体的に変えるのか。過疎地域自立促進計画や新市建設計画の取り扱いはどうか。

答 総合計画基本構想や前期基本計画を踏襲し大幅な転換ではなく、公約した新政策や市民の意見等を反映していきたい。

問 市長の目玉施策は。
答 人づくりを目的とした(仮称)まちづくり百人会議の開催である。



新病院建設に向けH17年から委員会等を設置し7年余りの検討期間を費やしている

先の見えない

新病院建設

問 建設地は現地を含め全て白紙。市長が考える適地の要件とは何か。

答 まず病院が果たすべき機能の議論があつて適地が決定すると考える。

問 横井の第三候補地についての考えはどうか。

答 全て白紙と考える。

問 今後、建設地の議論の中で移転するとなつた場合、現病院の跡地利用として長期療養型施設を整備する考えはどうか。

答 今後の検討課題とする。

問 まちなかの空洞化・活性化対策の考えは。

答 補助金で活性化できる時代ではない。商店街の方や市民提案を検討し、一緒に新しいまちをつくり、活性化を図っていく。

要旨 デマンド型乗合タクシー運行の拡大、老老介護の問題から一日も早く公的な長期療養型施設の整備、休止している精神科の再開(焼津、藤枝の病院との連携による医師派遣)を求める。



情報通信の地域格差の是正を

よこたがわまさと
横田川真人 議員
(一問一答)

問 衛星アンテナを利用している地域はどこか。また、ADSLを整備できない理由は何か。

答 鵜網・川口・鍋島・丹原の地域。ADSLは、電話回線を利用しているが、伊久美中継基地から、その地域までは電話回線がファイバーケーブルなのでADSL回線が通らない。

問 今後の予定は。

答 事業者負担が3分の2。県、市合わせて3分の1の負担である。事業者が採算性があると判断すればやる。

問 インターネットの光回線が未整備のところがあるがどこか。

答 大長地区の一部、伊久身地区、北五和地区、および川根地区が未整備地区となつている。

ほとんどの地域でADSL回線が利用できる。さらに困難な地域でもパラボラアンテナでインターネットが利用できる。

今後の防災対策は?

問 大型台風等、まさかと思うような災害についての備えはどのように考えているか。

答 自然発生的に発生するので、どこまで対応できるかという問題はあるが、特にゲリラ豪雨に対しては、市の体制を少し見直した。班を編成して当番にあたっている。

問 緊急時の通信手段は。

答 広報車、同報無線、衛星携帯電話、防災メール、FMラジオなどの複数の手段を用いる。

問 自衛隊との連携・市で自衛隊退職者を雇う考えはあるか。

答 年に1回の防災訓練で自衛隊にも来てもらっている。専門知識を持った防災監・危機管理監を設置する考えがある。



光回線の早期開通を望む (イメージ画像)

未来への責任、命をつなぐ



あおやままさひろ
青山真虎議員
(二問一答)

問 浜岡原発への対応を島田市としてどのようにしていくか。市長の単刀直入な御答えを願う。
答 住民アンケート等による民意を中心に、国や県、関係市町の状況を判断して公表する。

問 アンケートの多数決の結果に従うか。
答 多数決がすべて通るなら市長の政治的判断はいい。アンケートだけに頼らず諸条件を鑑みて判断する。

問 アンケート対象に小学生が入っていない。検討をお願いした。
答 東海地震発生後、市民の想定避難者数は、県の第三次被害想定は、1万1721人。また、浜岡原発が事故を起こした場合の想定



福島県富岡町の警戒区域の検問所(6月2日) 住民の「原発事故さえなければ」の声。

川根温泉ホテルができることで川根本町の観光業に痛みを与えた場合、補償はするのか。
答 想定していない。
問 市民病院の救急外来に電話したとき、紹介状の有無を聞かれたことで通院をやめた患者がいる。紹介状は不要のはずだが、特定初診料がかかることを説明するための確認である。

問 広域連携について、川根温泉ホテルができることで川根本町の観光業に痛みを与えた場合、補償はするのか。
答 想定していない。
問 市民病院の救急外来に電話したとき、紹介状の有無を聞かれたことで通院をやめた患者がいる。紹介状は不要のはずだが、特定初診料がかかることを説明するための確認である。

問 川根温泉宿泊施設について、多くの市民が疑問を持つ事項でも、一度決めたことの見直しは非常に大変なことだと私は実感をしたが、公約を変更する以上、市長として認識の甘さがあったと認めるか。
答 就任前に知らなかった情報がたくさんあったことも事実なので、認識が甘かったと認めざるを得ない。
問 大学誘致についてはどうなっているか。

クリーンで正直な市政に

もり森 しんいち
伸一議員
(一問一答)



答 3月に大学の方から交渉打ち切りの通知がきて、前市長が政策として進めてきた大学誘致については終了している。
問 市長は浜岡原発についてどんな考え、とらえ方をしているか。



原発反対紫陽花パレード (6月30日静岡)

島田市の自然・文化財産の活用を!

答 市長としての第一の責務は、市民の命、財産を守ることでありと認識している。UPZ 31キロメートル圏内に島田市が位置している事実をしっかりと受け止めながら、公表していきたい。
問 廃プラ関係と旧ジャスコ跡地の固定資産税不納欠損処分に関して、島田市が前市長に賠償請求をするよう訴えた裁判が行われているが、今後どんな対応をするか。
答 訴訟代理人とともに市の主張を申し述べ、司法の判断を仰ぎたい。

問 島田市には数多くの文学碑が建てられているが、放置されたまま。このような埋もれた文化財を再発掘し、観光や教育に生かすような手だてを行うべきだと思うが。
答 文学碑の適切な保全管理を行い、学校教育や生涯学習との連携を図りながら活用を促したい。

いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん

教育力向上・教育環境の充実を



伊藤 孝たかし 議員
(一問一答)

問 市長の「私の約束」について、詳しく伺う。

「教育力の向上、教育環境の充実」とは何か。

答 教育力とは、次の3つの力を考えている。
1つ目は、教員の教育力。
2つ目は、地域の教育力。
3つ目は、家庭の教育力である。この3つの教育力を高めていくことを基本方針としていきたいと考えている。

教育環境の充実の例としては、教員にとつての環境もあると思う。現在、教員は授業以外にさまざまな対応を余儀なくされている。そこで、教員が余裕をもって子どもたちと向き合える環境、支援員の増員などを考えている。



現在のみどり幼稚園

問 教員が働きやすい場所をつくらないと教育力は向上してこないと思う。教員の方々から『駐車場料金を徴収しているのは島田市だけなので、やめてほしい』という話をよく聞か

が、どう考えるか。
答 前向きに検討課題とさせていきたい。

移転後のみどり幼稚園の跡地利用

問 今のみどり幼稚園の建物等をボランティア団体等に貸し出す予定はないか。

答 園舎を解体し、市に返していただく計画となっている。

問 子育て世代にとつては、今のまま残していたでいて、小さな子どもを安心して遊ばせておける活動もできる場所ではないかという意見が多くあるがどうか。

答 施設をそのまま利用するということになると、管理責任の問題等もあるため、検討していきたい。

問 今後島田金谷インター周辺の開発について具体的にどう考えるか。
答 高速交通結節点という優位性を生かした地域振興が必要と認識しており、地域特性を生かしビジネスによる開発の可能性も検討していきたい。

問 企業を誘致するため、具体的なプランはあるか。
答 企業誘致可能な候補地を選定し企業への誘致活動を行っていききたい。

問 新東名ができてから今までに企業からの問い合わせがあったのか。
答 現在までに55件の問い合わせがあった。



市民参加型ワークショップの様子

インフラを活用した市の未来は?

杉野直樹なおき 議員
(一問一答)



問 その中に進出したいという強い意思がある企業はあったのか。
答 明確に意思表示をした企業はなかった。

問 平成28年度に農業振興地域の定期変更時期が来るが、それまでに変更準備が整うのか。
答 目標としてプロジェクトチームとともに当面頑張りたい。

問 平成24年度に、なぜ特区申請を断念したか。
答 平成24年3月に特区について県から説明があり、申請まで6カ月しかなく、地元の調整や可能性調査ができなかった。

問 島田金谷インター周辺の開発について、市民の声をどのように反映させるのか。
答 意見交換会やワークショップなどを活用し幅広い意見を聞き、市民と情報を共有していきたい。

要望 新東名は20年前から構想されていた事業である。これからの地方分権の世を生き抜くためにもスピードと積極性を持った市政に生まれ変わることを願いたい。



早く解体後の施設の方向性が示されるべき金谷庁舎

問 その中で染谷カラー
答 これま
 いろいろ
 な観点から、
 検討してき
 たが、一つ
 のものに絞
 れなかった。
 合併特例債
 が延長とい
 う経緯もあ
 り、後期基
 本計画の中
 で検討する
問 2年間
 を要しても

問 方向性が定まらないのは、
 あまりにも長くないか。
答 当局としても長いと
 思う。
問 市長の考えはどうか。
答 この課題は優先課題
 であり、早急に考える。
**市民のための
 スポーツ振興とは**
問 市民を対象としたス
 ポーツ振興をまずやりた
 いとの考えならば、田代
 の陸上競技場のトラック
 整備は、その意向の事業
 とは言えないが。
答 進め方について今、
 待ったをかけている。
問 スポーツ合宿への助
 成を市民スポーツのため
 の施設充実に転換すべき
 ではないか。
答 スポーツ合宿は、さ
 まざまな方面に役立って
 いるので、検討に時間を
 要する。
問 障害者や高齢者対象
 の施策はどうなっている
 か。
答 幾つかは恒常的に行
 っているものもあるが、
 いろいろな支援も今後行
 っていく。

※このコーナーの掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

市長の将来ビジョンは何か



やまもとたかお
山本孝夫 議員
(二問一答)

問 島田市は将来どのよ
 うな姿の市を目指すのか。
答 総合計画の考えを継
 承し、人と産業と文化が
 交流し、まちも人も活気
 にあふれ健康的に成長す
 る都市を目指す。

問 金谷庁舎の跡地利用
 について2年間どのよう
 な議論がなされてきたの
 か。
答 これま
 いろいろ
 な観点から、
 検討してき
 たが、一つ
 のものに絞
 れなかった。
 合併特例債
 が延長とい
 う経緯もあ
 り、後期基
 本計画の中
 で検討する
問 2年間
 を要しても

問 川根温泉宿泊施設
 建設事業の目的は
 何か。
答 当事業の目的は、
 交流拠点施設を整備
 することにより、地
 域産業の振興、雇用
 の創出および定住化
 の促進を図り、過疎
 地域からの自立促進
 を目指すこととして
 いる。また、多くの
 市民に愛される施設
 となることを期待し
 ている。
問 これまでは、観
 光交流拠点という言
 葉が入っていたが、観
 光に対する考えが
 変わったのか。
答 過疎地域の自立
 促進計画については
 何ら変わることはな
 い。

議案に対するQ&A

市長から提出された川根温泉宿泊施設の設計変更に伴う
 補正予算に対し、3人の議員が13項目について質疑しまし
 た。以下主なものを掲載します。

問 川根温泉宿泊施設
 建設事業の目的は
 何か。
答 当事業の目的は、
 交流拠点施設を整備
 することにより、地
 域産業の振興、雇用
 の創出および定住化
 の促進を図り、過疎
 地域からの自立促進
 を目指すこととして
 いる。また、多くの
 市民に愛される施設
 となることを期待し
 ている。
問 これまでは、観
 光交流拠点という言
 葉が入っていたが、観
 光に対する考えが
 変わったのか。
答 過疎地域の自立
 促進計画については
 何ら変わることはな
 い。
問 川根温泉宿泊施設
 設計変更の理由
 は何か。
答 市民の皆さまに活
 用され、愛される、市
 民のための交流拠点施
 設として整備するため
 である。
問 設計変更する箇所
 について、利用規約や
 宿泊者、市民および市
 外の方からの料金が幾
 らなるのか。また、無
 料にするのか。
答 今回の提案は、ハ
 ードの部分だけを見直
 す提案であり、利用規
 約、料金等は9月議会
 までに条例を準備し提
 出した。
問 設計変更する箇所
 には、どのような機能を
 持たせ、活用するのか。
答 2階多目的室には、
 運動器具を利用した各
 種教室、3階多目的室
 については、研修室、団
 体の宿泊部屋等に使用
 していきたい。
問 3階を研修室等と
 して活用する場合、宿
 泊者とバッテリーグリ
 ン、宿泊者に迷惑が掛
 かることはないのか。
答 これまで3階への
 出入り口が廊下側にな
 っていたものを、エレ
 ベーター側、西向き、川
 で言うと上流向きに少